

2019 年世界無線通信会議（WRC-19）に向けた我が国の考え方 に対し提出された御意見及びそれに対する総務省の考え方

議題	提出されたご意見(概要)	総務省の考え方
1.5	<p>我が国の考え方（案）に賛同します。固定衛星業務における移動地球局により、国内で利用中の固定マイクロ通信システムを含む既存業務に対して、制限が課せられないよう対応を進めるべきであると考えます。また、27.5-29.5GHz 帯については、2018 年度末頃を目途に国内での 5G 用周波数割当が具体的に検討されていることから、5G の利用に対しても制限が課せられないよう対応を進めるべきであると考えます。以上の内容を実現するためには、無線通信規則の改訂を行わないことも、有力な選択肢として考慮すべきであると考えます。</p> <p style="text-align: right;">【株式会社 NTT ドコモ】</p>	<p>我が国の考え方についての賛同意見として承ります。本議題の対処にあたっては、我が国の既存業務が適切に保護されるとともに、今後の利用に制約が課されることのないよう、今後も議論の動向を注視した上で、具体的な Method の選択にあたるのが適切と考えます。</p>
1.5	<p>本議題について、既に研究が実施されていることから、以下のように変更することを希望します。</p> <p>日本は、既存の固定業務、移動業務及び固定衛星業務が適切に保護され今後の利用に制約が課されないように、本議題に関する ITU-R での研究活動を支持する。</p> <p style="text-align: right;">【KDDI 株式会社】</p>	<p>提出いただいたご意見を基に、我が国の考え方を以下のとおり修正します。</p> <p>「日本は、既存の固定業務、移動業務及び固定衛星業務が適切に保護され今後の利用に制約が課されないように、<u>本議題に関する ITU-R での研究活動を支持する。</u>」</p>
1.9.1	<p>156～162.02MHz にて運用する自立型海上無線機器と書いているが、下を見たらさらに広く、154～156MHz と 162～164MHz 帯を保護した上でとなっているが、一体このシステムはどの程度の帯域が必要なのか。なんでそんな広い帯域が必要なのか説明願いたい。</p>	<p>154-156MHz 帯及び 162-164MHz 帯を使用する他の業務の保護については、議題 1.9.2 の VHF データ通信システムの衛星での利用に関連するものです。</p> <p>議題 1.9.1 の自律型海上無線機器につ</p>

		【個人】 いては、156-162.05MHz 帯の中から一部のチャンネル利用が検討されているもので、全ての帯域の使用は想定していません。
1.9.1	議題 1.9.1 につきまして、AMRD への分配検討対象帯域のみならずその高調波も含めて既存業務に影響を与えてはならないとの我が国の考え方は、高調波帯域における電波天文観測を適切に保護するために重要であり、賛同いたします。 【国立天文台】	我が国の考え方についての賛同意見として承ります。
1.12	我が国の考え方（案）に賛同します。安全運転支援や自動走行に向けた V2X 通信用周波数として、世界的に検討が行われている 5.9GHz 帯を考慮したグローバルハーモナイズが必要であると考えます。 【株式会社 NTT ドコモ】	我が国の考え方についての賛同意見として承ります。
1.13	我が国の考え方（案）に賛同します。モバイルデータトラフィックの継続的な増加傾向と、5G 時代の到来、利用シーンの拡大を踏まえ、国際的にハーモナイズされた IMT 周波数を確保していくことが必要であると考えます。ITU-R における共用検討結果を踏まえ、IMT の導入に必要な以上の制約がかかるような条件を回避しつつ、43.5GHz 以下の IMT 特定候補周波数ができるだけ多く特定されることを支持します。また、IMT 特定された周波数が国内で早期に利用できるよう、国内向けの各種検討を並行して実施することを希望します。 【株式会社 NTT ドコモ】	我が国の考え方についての賛同意見として承ります。 第 5 世代移動通信システムの周波数確保及び早期利用に向けて、検討を進めてまいります。
1.13	原案に賛同いたします。 細かい点ですが、記述にある IMT 周波数という用語が ITU-R において定義されていないことから、以下の修正を提案します。 既存業務を適切に保護した上で、ITU-R の検討で示された IMT の周波数需要、及び他の WRC-19 議題も念頭においた共用検討の結果を踏まえ、決議 238 (WRC-15) で示されている検討対象周波数の中から、全世界または地域において調和した IMT システム	我が国の考え方についての賛同意見として承ります。 提出いただいたご意見を基に、我が国の考え方を以下のとおり修正します。 「全世界または地域において調和した IMT システム向け周波数が追加特定されることを支持する。特に、43.5GHz 以下

	<p>向け周波数が追加特定されることを支持する。特に、43.5GHz 以下の IMT 特定候補周波数帯について、ITU-R における共用 検討の結果を踏まえ必要に応じて適切な Condition/Option を反映した上で、IMT に特定されることを支持する。</p> <p style="text-align: right;">【KDDI 株式会社】</p>	<p>の IMT 特定候補周波数帯について、ITU-R における共用検討の結果を踏まえ必要に応じて適切な Condition/Option を反映した上で、<u>IMT に特定されることを支持する。</u>」</p>
1.13	<p>5G に関して、ミリ波の時代になると、小さな基地局がとて多く存在することになり、ミリ波も周波数が段々と高くなっていく。30～60GHz の大部分は携帯用に割り当てることになると思うが、時間がかかるかもしれない。それは5Gが何に使えるかに依り、一般の人々がどのような利用をするかにかかっている。</p> <p style="text-align: right;">【個人】</p>	<p>頂いたご意見については、今後の施策の検討の際に参考とさせていただきます。</p>
9.1.1	<p>我が国の考え方（案）に賛同します。1980-2010MHz 及び 2170-2200MHz 帯における将来の IMT 利用の可能性を考慮し、地上系 IMT に対して不要な制限が課せられないよう対応を進める必要があると考えます。このため、無線通信規則への新たな規則条項の導入を支持しないとす我が国の考え方（案）に賛同します。</p> <p style="text-align: right;">【株式会社 NTT ドコモ】</p>	<p>我が国の考え方についての賛同意見として承ります。</p>
9.1.2	<p>我が国の考え方（案）に賛同します。検討対象帯域を含む 1.5GHz 帯は、国内で携帯電話が利用中であり、グローバルにも今後利用が拡大されるため、IMT 無線局が長期的に保護されるとともに、不要な制限が課せられないような対応を進めるべきと考えます。このため、我が国の考え方（案）の通り、CPM テキスト案に記載されている Possible action 3 の Alternative 2 の適用を支持するべきと考えます。</p> <p style="text-align: right;">【株式会社 NTT ドコモ】</p>	<p>我が国の考え方についての賛同意見として承ります。</p>
9.1.8	<p>MTC のインフラストラクチャの実現を支えるための検討は既に実施済みと考えており、また、原案では MTC で使用するための周波数を考える必要はないとの誤解を与える可能性があるため、以下のように変更することを希望します。</p> <p>決議 958 (WRC-15) に基づく、IMT 及びそれ以外の技術の観点から MTC のインフラ</p>	<p>提出いただいたご意見を基に、我が国の考え方を以下のとおり修正します。</p> <p>「ITU-R での検討結果を支持する。また、本課題において、<u>少なくとも IMT を用いた MTC については、既存の IMT に特</u></p>

	<p>トラクチャの実現を支えるため、ITU-R での検討結果を支持する。また、本課題において、少なくとも IMT を用いた MTC については、既存の IMT に特定された周波数割り当ての範囲内で柔軟に MTC の利用が可能なので、MTC 利用に特化した周波数を特定する必要はないと考える。</p> <p style="text-align: right;">【KDDI 株式会社】</p>	<p>定された周波数割り当ての範囲内で柔軟に MTC の利用が可能であるから、MTC 利用に特化した周波数を特定する必要はないと考える。」</p>
<p>その他</p>	<p>(1) 「通信衛星 (サテライトシステム)」での「固定衛星、移動衛星、放送衛星」の事と考えますので、「情報技術 (IT)」におけるサイバーセキュリティでの対策の方が、先決と考えます。</p> <p>(2) 宇宙から降り注ぐ、「宇宙線 (コスミックレイ)」での「放射線 (ラディエーション)」の「アルファ線、ベータ線、ガンマ線、中性子線」では、低い周波数に明記する事が、望ましいと考えます。</p> <p style="text-align: right;">【個人】</p>	<p>頂いたご意見については、今後の施策の検討の際に参考とさせていただきます。</p>